

### 1 快適で安全・安心な暮らしと環境にやさしいまち



▶老朽化した道路や橋梁について計画的な補修▶大雨により冠水となる道路の対策を検討するなど安全で円滑な道路交通の確保▶田圃バスのダイヤや路線の見直しを踏まえた町内の公共交通の再編▶若者や子育て世代に対する若年者移住定住促進家賃補助金などによる経済的支援▶食品ロス削減や4Rなどのごみの減量化とリサイクルの促進▶新しい防災情報発信の仕組みや役場窓口でのキャッシュレス導入などの行政のデジタル化▶火災や洪水等の災害発生時における初動体制を強化するための消防団員数の確保

### 2 いきいきと健やかに暮らせるまち



▶健幸ポイント事業などを通じた生活習慣病予防やがん検診等の普及啓発▶ゲートキーパーの養成▶地域福祉を担う人材の育成や地域の環境づくり▶第三期子ども・子育て支援事業計画の策定▶子育てに困難を抱える家庭への相談支援▶通院及び出産に係る妊産婦宿泊費等助成や妊産婦サポートタクシー助成▶18歳までの保険診療に係る自己負担分の全額助成の継続

### 3 産業の振興で活力のあるまち



▶地域の農地の利用の姿を明確にする地域計画の策定▶新規就農者や担い手の育成のための経営支援▶ツキノワグマやイノシシをはじめとする有害鳥獣対策▶工業用地の確保と関連企業の誘致▶イベント開催による交流人口の拡大や魅力発信▶岩手労働局と雇用対策協定を締結

### 4 未来へつながる豊かな心を育てるまち



▶町内就学前教育・保育施設における幼児教育の向上と幼保小連携の推進▶すべての普通教室への電子黒板導入▶特別支援員の配置など学習環境整備及び支援体制の構築▶誰もが参加しやすいスポーツ環境の整備▶図書館を活用してもらうための環境づくり▶中国長春市との友好・姉妹都市締結35周年となることによる公式訪問団派遣▶アマースト町への中学生海外研修事業の再開



# 令和6年度 金ヶ崎町 施政方針



全文はこちら

町議会3月定例会で高橋寛寿町長が示した本年度の施政方針の概要を紹介しします。

## はじめに（施政方針から抜粋）

町長に就任して以来、苦情やクレームといわれるものと真剣に向き合い、「住みやすさ日本一」のまちづくりに挑戦してまいりました。その実現のため、若者の定住対策として、除雪対策の充実や学校給食費の無償化などに取組んでまいりました。

昨年12月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」では、2050年の総人口は東京都を除いた全ての道府県で2020年を下回り、2050年の14歳以下の年少人口は99%の市区町村で2020年を下回る見通しであると推計されました。この中で、2050年における当町の総人口は1万1516人で、2020年の1万5535人に対し、4019人（△25.9%）の減少、2050年における14歳以下の年少人口は1081人で、2020年の1835人に対して、754人（△41.1%）とさらに大きな減少が示されているところであります。

県内市町村と比較すると緩やかな人口減少ではあるものの、人口構成では典型的な少子高齢化の社会構成となっており、大きな課題であると考えております。 県南地域の企業進出・事業拡大に伴

う人口の社会増の機運を捉え、定住施策を積極的に推進することで、人口減少から人口増加への転換を図ることが必要であると考えております。『第十一次金ヶ崎町総合計画』では最重要課題に人口減少対策を掲げ、重点プロジェクトとして『第2期金ヶ崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略』を推進することとしております。地域や人とのつながりの中から安心感、優しさ、豊かさ、連帯感を感じることで、できる「住みやすさ日本一」のまちの実現に取り組んでまいります。

子育て施策の充実や高齢化の進行による社会保障関係費の増加に加え、公共施設やインフラの老朽化など、新たな行政需要への対応が求められ、ニーズの多様化が進む中、持続可能な行政運営を行うため、財源には限りがあることを認識したうえで、中期財政見直し及び事務事業の見直しを踏まえ、より効率的・効果的な行政運営と安定した財政基盤の維持に努めてまいります。

このような考えのもと、令和6年度予算を一般会計97億8096万1千円、特別・企業会計46億367万3千円、総額143億8463万4千円としました。

## 重点的な取り組み

- 除排雪対策 幹線道路の除雪の強化、住宅密集地の除排雪の改善、除雪オペレーターの確保など
- 給食費無償化 子育て世帯の経済的負担軽減等による定住・子育てができる環境整備など
- 脱炭素化 公共施設照明LED化など
- 町有工業団地への企業誘致の推進 新たな工業用地の確保や関連するインフラの適正管理
- 関係人口の増加 ふるさと納税や地域おこし協力隊制度の活用
- 東北本線六原駅周辺整備事業 駐車場及び道路整備。

## むすびに

苦情やクレームと言われるものは、大切にすべき町民の要望であり貴重な意見です。行政事務における内部的な不具合にも丁寧に対処し、改善につなげてまいります。今後も町政座談会などを通じて、町民の声に直接耳を傾け、課題の改善、軽減、解消へつなげることで「住みやすさ日本一」のまちづくりに挑戦してまいります。